

国土交通省総合技術開発プロジェクト
「多世代利用型超長期住宅及び宅地の形成・管理技術の開発」
(多世代利用総プロ)
平成 21 年度第 1 回技術開発検討会 (全体委員会)

議 事 次 第

□日 時： 平成 21 年 10 月 30 日 (金) 10:00 ～ 12:30

□場 所： 主婦会館 プラザエフ 「カトレア」(7 階)

□議 事：

- ・ 開会
- ・ 委員紹介
- ・ 配布資料確認
- ・ 平成 20 年度第 2 回検討会の議事録確認

1. 多世代利用総プロの研究計画

1.1 多世代利用総プロの研究開発の概要について

1.2 多世代利用総プロの研究開発のポイント (成果目標) について

《確認等》

2. 各部門の平成 21 年度の研究実施計画及び研究実施状況

2.1 形成・管理システム部門について

《討議》

2.2 診断・改修技術部門について

2.3 管理技術部門について

2.4 戸建て木造技術部門について

2.5 宅地技術部門について

《討議》

3. 全体についての討議・意見交換

- ・ 次回の日程確認
- ・ 閉会

□配布資料：

- 資料 1-0 議事次第
- 資料 1-1 平成 20 年度第 2 回技術開発検討会議事録
- 資料 1-2 多世代利用総プロの研究開発の概要と研究開発のポイント（成果目標）

- 資料 1-3 I. 「形成・管理システム部門」の平成 21 年度研究計画
- 資料 1-3-1 多世代利用住宅(共同住宅)の住戸区画の可変性を確保する設計手法に関する調査検討
- 資料 1-3-2 多世代利用住宅(共同住宅)の適正な管理の持続化手法に関する調査検討
- 資料 1-3-3 多世代利用住宅の良好な居住環境の持続的マネジメント手法に関する調査検討
- 資料 1-3-4 住宅の多世代利用に資する供給手法及び利用形態（組合所有方式）に関する調査検討

- 資料 1-4 II. 「診断・改修技術部門」の平成 21 年度研究計画
- 資料 1-4-1 既存共同住宅の保有性能や仕様に応じた診断・改修技術のパッケージ化及び診断・改修技術の適用に関するワークフローに関する調査検討
- 資料 1-4-2 既存共同住宅の躯体の性能や健全性の評価に係る手法及び基準の検討
- 資料 1-4-3 中層 R C 造壁式共同住宅の 2 戸 1 改修の適用技術の調査検討

- 資料 1-5 III. 「管理技術部門」の平成 21 年度研究計画
- 資料 1-5-1 実大建物の加振データを用いたヘルスマonitoring 技術の検討
- 資料 1-5-2 ヘルスマonitoring 技術の適用とサービス運用に関する検討
- 資料 1-5-3 技術用語に関する概要説明

- 資料 1-6 IV. 「戸建て木造技術部門」の平成 21 年度研究計画

- 資料 1-7 V. 「宅地技術部門」の平成 21 年度研究計画
- 資料 1-7-1 既存造成宅地擁壁の耐久性に関する実態調査
- 資料 1-7-2 既存造成宅地擁壁の老朽化診断 目視点検調査要領